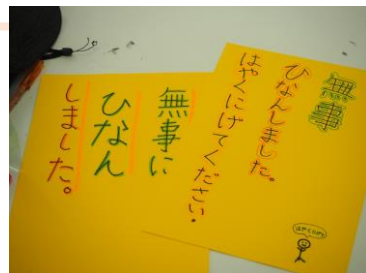


## 防災ワークショップ

### 「安否札づくり」

安否札とは、災害発災時に自宅から避難する際、玄関口等に掲示し、既に避難したことを家族や近所の方に知らせる札のことで、家族等の避難遅れを防ぎ、地域に避難を呼びかける効果があります。

東日本大震災時、釜石東中学校の生徒が企画・作成し、地域住民に配布した安否札により実際に救われた命もありました。本プログラムでは、実際に安否札を作成しお持ち帰りいただくことができます。小学校低学年から大人まですぐに実践出来るプログラムとなっています。



### 「究極の防災リュックの中身を考えよう」

実際に避難生活を経験した当館スタッフが、避難生活であると良い物や避難生活での知恵などを紹介しながら、皆さんと防災リュックに詰めておくべきものを考えます。

たとえば家族でも、一人一人必要な物が異なるため、自分にとって究極の防災リュックの中身を一緒に考えてみましょう。

小学校低学年から大人まで、防災意識を高められ、災害に備える力を身に付けることができるプログラムです。



### 「防災運動会」

実際に災害に遭遇した場合、誰もが様々な困難に直面し得る可能性があります。防災運動会では、そのような困難を借り物競争形式のミッションとして参加者の皆さんに挑戦していただきます。それをクリアするまでの試行錯誤を通じて、防災に関する意識と知識を自然に高められるプログラムになっています。（ミッションではクイズに答えたり、実際に防災グッズを使ってみたり！）

楽しみながら学び、いざという時に備えましょう！



### 「防災ウォークラリー」

うのすまい・トモスの広い敷地を使って、みんなで楽しく散策しながら防災クイズを探し出し、防災について考え、学んでいただけるプログラムになっています。

参加者の年齢や学年に応じて問題の難易度を調整することが可能なため、年齢に関係なく、みんなで楽しむことができるプログラムとなっています。

全問正解を目指してがんばってください！



詳しい料金・申込方法に関しては、ホームページに掲載の「申込要項」および「申込書」をご参照ください。